教 科 研 究 委 員 会

**１　高体連常任理事会**

（１）　日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 県高体連第１回常任理事会 | ２５年　４月１３日（金） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第２回常任理事会 | ２５年１２月　６日（木） | 宮崎南高校 |

（２）　事業活動記録

１）県高体連第1回常任理事会（2４年　4月1３日）　　　①　年間計画　等

２）県高体連第2回常任理事会（2４年１２月　６日）　　①　中間報告　　　　②　来年度の行事予定について　等

**２　教科研究委員会**

（１）日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 県高体連第１回教科研究委員会 | ２４年４月１７日（火） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第２回教科研究委員会 | ２４年６月 ４日（月） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第３回教科研究委員会 | ２４年９月１４日（金） | 宮崎南高校 |
| 県高体連第４回教科研究委員会 | 24年11月15日（金）・16日（金） | 宮崎北高校 |
| 県高体連第５回教科研究委員会 | ２５年２月８日（金） | 宮崎南高校 |

（２）事業活動記録

１）「県高体連」第1回教科研究委員会（2４年4月１７日）

　 ①　各委員の委嘱　　 ②　自己紹介　　 ③　県教科研究委員会の研究活動について

④　各支部での研究の取り組みについて 　⑤　県学体研について

２）「県高体連」第2回教科研究委員会（2４年6月４日）

 ① 県教科研究委員会の取組み

　　　・研究収録の作成について話合いを行った。教科研究委員会として取り組んでいる，授業実践事例集作りを行っていく。今年度は，九州地区学体研へ向けて、ゴール型：バスケットボールのゲーム集作りをすることになった。各委員が，役割分担をして，実際の授業の中で活用されていくような事例集にしていく。

３）「県高体連」第3回教科研究委員会（2４年９月１４日）

　　①　県学体研の運営について

　　　・研究授業について　・授業研究会について　・研究発表について　・研究協議について

・指導法研修会について（平成24年度はなし）

　　②　研究収録集の編集作業

　　　・12月に，各担当のゲームを集約する。

４）「県高体連」第４回教科研究委員会（2４年11月1５日・１６日）

　　①　九州地区（県）学校体育研究発表大会の運営

５）「県高体連」第５回教科研究委員会（2４年2月８日）

　　①　教科研究委員会研究収録集の編集作業

**３　県学校体育研究会**

（１）　日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 「県学校体育研究会」第1回理事長・研究部長会 | ２４年　４月２６日（木） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第1回理事会 | ２４年　４月１１日（金） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第2回理事長・研究部長会 | ２５年　２月　７日（木） | 宮崎南高校 |
| 「県学校体育研究会」第2回理事会 | ２５年 ２月１８日（月） | 宮崎南高校 |

**４　県学校体育研究発表大会**

（１）日　程

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 事　業　活　動　名 | 実　施　期　日 | 会　場　名 |
| 第1回県実行委員会・第1回県研究部会・第１回合同研究部会 | ２４年５月２２日（火） | 宮崎南高校 |
| 第2回県研究部会・第２回合同研究部会 | ２４年６月２１日（木） | 宮崎南高校 |
| 第１回合同部会・第3回県研究部会・第３回合同研究部会 | ２４年７月１７日（火） | 宮崎南高校 |
| 第4回県研究部会・地区研究部会・準備委員会 | ２４年８月２３日（木） | 宮崎南高校 |
| 第2回県実行委員会 | ２４年９月２０日（木） | 宮崎南高校 |
| 第5回県研究部会・第5回合同研究部会 | ２４年９月２０日（木） | 宮崎南高校 |
| 第6回県研究部会・第6回合同研究部会 | ２４年１０月９日（火） | 宮崎南高校 |
| 全国学校体育研究発表大会（北海道） | ２４年１０月２５日２６日 | 北海道札幌市他 |
| 「九州地区学校体育研究発表大会」事前授業研究会（全体会） | ２４年１１月１日（木） | 宮崎市総合体育館・宮崎県体育館 |
| 第7回県研究部会・地区研究部会 | ２４年１１月１日（木） | 宮崎市総合体育館・宮崎県体育館 |
| 第3回県実行委員会・第7回県研究部会 | ２４年１１月１４日（水） | 各部会場 |
| 第５１回九州地区学校体育研究発表大会（全体会）（第５３回宮崎県学校体育研究発表大会） | ２４年１１月１５日（木） | 大坪記念ホールホテルニューウェルシティ宮崎他 |
| 第５１回九州地区学校体育研究発表大会（全体会）（第５３回宮崎県学校体育研究発表大会） | ２４年１１月１６ 日（金） | 宮崎県体育館宮崎市総合体育館 |
| 第4回県実行委員会 | ２４年１２月１０ 日（月） | 宮崎南高校 |
| 県学体研第準備委員会 | ２５年 １月２２日（火） | 都城市 |
| 県学体研第準備委員会 | ２５年 ２月１４日（木） | 宮崎南高校 |

**５　本年度の反省と来年度の展望**

**【反　省】**

　**○　県教科研究委員会について**

　　　教科研究委員会は、「授業実践事例集の作成」，「各支部での研究活動の取組み」，「九州地区（県）学校体育研究発表大会の運営」という３つの柱で活動した。研究活動の実践事例集作りについては，今年度『ゴール型：バスケットボール』の事例集作りということで，新学習指導要領に基づいた，授業で活用できる内容になるよう，系統性のある「課題を明確にしたゲーム」の資料づくりを作成した。九州地区学体研での小中高特合冊の資料作成をするため、教科研究委員の先生方が，それぞれ分担をして，系統性をもたせた資料集作りの作業が進んでいった。今年度の資料についても、授業の中で活用をしていきたい。また，来年度は都城地区での県学体研である。高等学校部会においては、多くの授業教材等を提供していただける授業発表にしたい。

　　　また，各支部でも熱心に研究活動に取り組んでいただている。研究収録集の中には，各支部の充実した研究内容が紹介できると期待している。

**○　九州地区（宮崎県）学校体育研究発表大会について**

　　今年度は，九州地区学体研をということで，「つながりのある学習」ということで、高等学校部会は，宮崎西高校の，石崎先生にゴール型バスケットボールの授業を提供していただいた。高校３年生ということで、生涯スポーツにつながる体育の授業という視点での授業の取り組みであった。新学習指導要領の具体化ということで、小中学校、特別支援学校の授業との系統性を持たせたゴール型の授業展開であった。　技能の高まりがあり、グループ活動を通しての、思考判断をする場面の多い授業であった。グループでの話し合いが活発で、知識の裏付けから来る、戦術の立て方や、指示の出し方など、生徒が活発に意見交換をする場面が見られた。

　　誌上発表をしていただいた、日向高校の水元先生の発表内容についても、教科研究委員会の取り組みを、委員で議論し個人研究ではなく、委員会の研究成果としての発表が出来た。

* **教科研究委員について**

・委員については、任期を決めて欲しいという意見があった。継続研究ができ、研究内容を深めつつ、先生方に負担のないような組織作りを行っていきたい。

**【来年度の展望】**

各地区の取り組みを，県内の先生方で共有しつつ，県学校体育の取り組みを向上させたい。新学習指導要領に合わせて，今年度とは違った指導資料等も作成したい。多くの授業へ還元できるような，取り組みを続けていきたい。県内の研究活動が，組織的に行われていくように努力をしていきたい。

　　**【仕事内容】**

1. 第５回教科研究委員会で教科委員委員長・研究内容決定。
2. 各支部会より，３月までに研究者代表，研究内容等決定。
3. 3年間のスパンで，組織的な研究をしていく。（課題を明確にした研究2年目）
4. 次年度，教科研究委員会で経過報告を行う｡第１回（４月）第３回（９月）第５回（2月）
5. 第４回教科研究部会は，県学校体育研究発表大会の授業研究・研究協議に関わる。